

日本協同組合学会 Newsletter

Vol. 27 No. 2(通巻 72 号)

2016 年 3 月 25 日

～第 35 回春季大会&第 36 回秋季大会 (第 1 報) 案内号～

発行 日本協同組合学会 責任編集 会長 石田 正昭
〒162-0826 東京都新宿区市谷船河原町 11 番地 飯田橋レインボービル 5 階
JC 総研 (日本協同組合総合研究所) 協同組合研究部内 日本協同組合学会事務局
TEL : 03-6280-7254 FAX : 03-3268-8761
E-mail : kyodo-gakkai@jc-so-ken.or.jp
ホームページ : <http://www.coopstudies.com/>

日本協同組合学会 第 35 回春季研究大会のご案内

開催日: 2016 年 5 月 14 日(土)

会 場: 聖学院大学・教授会室 (埼玉県上尾市戸崎 1-1)

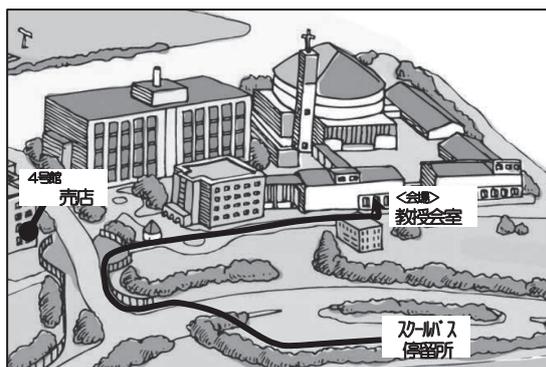
JR 高崎線〔宮原駅〕西口または JR 埼京線 (川越線)〔西大宮駅〕北口からスクールバスを運行。
※バスはチケットフリーです。バスの本数が限られておりますので、大学 HP より時刻表をご確認ください。なお、車での来校はご遠慮ください。

<最寄り駅からのアクセス>



- *JR 高崎線宮原駅から
スクールバス約 5 分/徒歩 15 分
- *JR 埼京線 (川越線) 西大宮駅から
スクールバス約 10 分
- *JR 埼京線 (川越線) 日進駅から
徒歩 15 分

<会場案内図>



受付: 9:30
シネジウム: 10:00~16:40 聖学院大学教授会室
交流会: 16:45~18:45 聖学院大学Eビル食堂
(19 時台にバスが運行される予定です)

※矢印に沿ってお進みください

<申込案内>

参加費：1,500円 ※非会員は2,000円

懇親会参加費：一般会員4,000円 学生会員3,000円

※ 報告要旨集のみ希望者：1,800円（送料込 振込手数料はご負担ください）

☆ 同封の参加申込ハガキに必要事項を記入の上、**4月22日（金）必着**で送付して下さい。

また、学会参加者・報告要旨集希望者は、必要な代金を下記口座に**5月6日（金）まで**に振り込んで下さい。お弁当予約、懇親会人数の事前把握のため、是非ご協力ください。

<振込口座>

郵便振替	加入者名：日本協同組合学会	口座番号：00140-5-557520
農林中央金庫	本店（958）日本協同組合学会	口座番号：NO. 5026910
三井住友銀行	飯田橋支店 日本協同組合学会	普通預金 / 口座番号 NO. 7033961

昼食：近隣にコンビニ、食堂等はありませんので、事前にお弁当（900円）をお申込みください。

※4号館に小さな売店がございます。

宿泊：大宮駅（宮原駅まで4分）、さいたま新都心（同7分）近辺が便利ですが、都内からもアクセス可能です。東京駅・新宿駅から約40分。

連絡先：聖学院大学政治経済学部（〒362-8585 埼玉県上尾市戸崎1-1）

実行委員長 大高研道 Tel：048-780-1884 Mail：k_otaka@seigakuin-univ.ac.jp

共通テーマ：地域における生活・生産の当事者から、 協同組合運動をエンパワーする

<会場> 聖学院大学 教授会室

<ねらい>

本学会では、近年、2012年春季大会「グローバル化に対する協同組合の対応と対抗」、2015年春季大会「経済のグローバル化と地域・社会・協同の新しい形ー「メゾ領域」における協同の主体形成に向けてー」等を通じて、グローバリゼーションのもとで進行する地域社会の疲弊と、しかしその一方で台頭する「小さな協同」や手づくり自治区、その連携をめぐって議論を重ねてきました。

この流れを受け、春季大会においては、社会的排除や格差・貧困が深まる中で、直近の農協法「改正」やTPP問題も射程に入れつつ、生産・生活・仕事起こしの協同が、農業・農村再生はもとより、都市生活の空洞化への対抗的取り組みとして育ちつつある実態を、理論面と実践面からとらえることを目的として構成しました。どうぞ多数のご参加をお待ちしています。

<タイムスケジュール>

開会挨拶：学会会長・大会実行委員長・開催大学学長（予定） 10:00～10:15

[午前の部]

座長解題：田中夏子（大学非常勤講師・農） 10:15～10:30

問題提起報告：小林 元（広島大学） 10:30～11:10

「地域での小さな協同に、協同組合はどう接合していくのか～中国中山間地域を事例として～」

コメント1： 11:10～11:35

村上光雄（JA三次代表理事組合長・JA全中前副会長・JA広島中央会前会長）

コメント2:

長野県川上村 村長 藤原忠彦 (予定)	11:35~12:00
討論と中間まとめ	12:00~12:40
《昼食休憩》	12:40~13:30

[午後の部]

座長解題: 田中夏子	13:30~13:35
第1報告:	13:35~14:15
中村久子 (N)ワーカーズ・コレクティブ協会)・半澤彰浩 (生活クラブ神奈川)	
「生活クラブ神奈川と (N)ワーカーズ・コレクティブ協会との連携で進める生活困窮者支援」	
第2報告:	14:15~14:55
相良孝雄 (協同総合研究所・東京都三鷹市大沢宿町会)	
「当事者主体の地域づくり~住民自治のプラットフォームづくりと協同労働の協同組合~」	
コメント: 林 薫平 (福島大学)	14:55~15:15
討 論	15:15~15:55
総 括: 石田正昭 (龍谷大学)	15:55~16:10

[学会部会活動報告など] 16:15~16:40

[交 流 会] 会場: 聖学院大学 エルピス食堂 16:45~18:45

*今回の交流会は、さいたま北商工協同組合との共催で開催いたします。

※タイムスケジュール、報告者のタイトル等が少し変更する場合があります。
学会HPに掲載しますので、ご確認ください。

◇ 第18期第2回 (2015年度第2回) 理事会

下記のとおり理事会を開催しますので、ご出席ください。

○日時: 2016年5月13日 (金) 18:00~20:00

○場所: 明治大学 (駿河台キャンパス・研究棟)

主な議題: 第36回秋季大会 (北海道大会) の内容について他

※理事会の開催場所は、明治大学 (駿河台キャンパス) ですので、くれぐれもご注意ください!

(詳細は、後日理事の皆さまに連絡いたします。)

◇ 第36回大会 (北海道大会) の開催について (第1報)

※詳細が決まり次第、順次、学会HPで掲載していきますのでご確認ください。

○日時: 2016年10月7日 (金) ~9日 (日)

○場所: 北海道大学農学部

○実行委員長: 坂下明彦会員 事務局長: 小林国之会員

○プログラム (予定)

10/7 (金) 13:30~17:00 地域シンポジウム

10/8 (土) 9:00~12:00 個別報告・テーマセッション

13:00~16:30 大会シンポジウム

16:45~17:50 総会

18:00~20:00 交流会

10/9 (日) 9:00~16:00 頃 エクスカーション

第 36 回大会「個別論題報告」および「テーマセッション」の募集について

10月8日(土)午前9:00~12:00に、個別論題報告およびテーマセッションが行われます。多数の応募をお待ちしています。

【報告者の会員資格および会費の納入について】

① 単独報告の場合

エントリーの時点で、本学会の学会員である(新入会員の場合は、入会申込みを行っている)ことが条件です。会費を滞納されている方は、速やかに納付をお願いします。

② 複数人数(連名)による報告の場合

エントリーの時点で、筆頭報告者が本学会の学会員である(新入会員の場合は、入会申込みを行っている)ことが条件です。会費を滞納されている方は、速やかに納付をお願いします。筆頭報告者以外は学会員である必要はありませんが、できる限り入会をお願いします。

【提出の締め切り・方法】

個別論題報告・テーマセッションともに、締め切り日は次のとおりです。テーマセッションについては、各報告の要旨に加えてセッション全体の解題も下記の個別報告要旨原稿の書式に従って提出してください。

報告テーマおよび報告要旨の提出 締切：**7月14日(木)**(厳守)

☆ 報告テーマと報告要旨を同時に提出していただきますのでご注意ください。

要旨の提出先(学会事務局：アドレスを新たに設定していますのでご注意ください)

〒162-0826 東京都新宿区市谷船河原町11番地 飯田橋レインボービル5階

J C 総研(日本協同組合総合研究所) 協同組合研究部内 日本協同組合学会事務局

TEL:03-6280-7254 FAX:03-3268-8761

E-mail:kyodo-gakkai-ronbun@jc-so-ken.or.jp

【申し込み要領】

次ページ以降のフォーマットに従い電子メールで応募してください(**7月14日(木) 必着**)。

【個別報告要旨原稿の書式】

次の書式に従って原稿を作成し提出してください。準じていない場合は、受け付けられない場合があります。

- ① 1題につきタイトルも含めてA4版で1枚(厳守)
- ② タイトル:16ポイント、太字、英数字は半角、中央揃え
- ③ 氏名:12ポイント、MS明朝、太字、右揃え
- ④ 所属機関:12ポイント、MS明朝、太字、右揃え
- ⑤ 本文:所属機関より1行明けて書く。10.5ポイント、MS明朝、英数字は半角、句読点「、」([全]句点)「。」([全]読点)
- ⑥ 本文:和文は1,302字(42字×31行)、英文は400語(図表は、字数に含める)
- ⑦ マージン:上下20mm、左右22mm以上とる。

日本協同組合学会 第36回大会

※ 個別論題か、テーマセッションか、選択して記入してください。

※ 選択する項目については、あてはまる方に○をつけてください。

個別論題報告 2016年 月 日申し込み

報告タイトル：

報告者或いは

筆頭報告者氏名： _____ 会員番号： _____

所 属： _____

住 所： _____

電 話 番 号： _____ Mail： _____

※ 必ず連絡が取れる電話番号をお願いします。

※ 連名で報告を行う場合は下記にご氏名、会員番号、所属をお書きください。↓

報告者氏名： _____ 会員番号： _____

所 属： _____

報告者氏名： _____ 会員番号： _____

所 属： _____

報告者氏名： _____ 会員番号： _____

所 属： _____

パワーポイント使用 使う 使わない

次の質問にご回答ください。

※ 「いいえ」がある場合には、申し込みを受け付けない場合がありますので、ご注意ください。

①報告者（連名の場合は、筆頭報告者）は会員ですか？ はい いいえ

②報告者（連名の場合は、会員の連名報告者全員について）は今年度の会費納入はお済ですか？ はい いいえ

日本協同組合学会 第36回大会

テーマセッション 2016年 月 日申し込み

※各報告につき1枚ずつ、前ページ「個別論題報告」申し込み用紙を提出してください

セッション タイトル：

座長氏名： _____ 会員番号： _____

座長は、学会に委任します。（ ） 委任する場合は○を入れてください。

代表者氏名： _____ 会員番号： _____

所 属： _____

住 所： _____

電話番号： _____ Mail： _____

必ず連絡が取れる電話番号をお願いします。

次の質問にご回答ください。

※ 「いいえ」がある場合には、申し込みを受け付けない場合がありますので、ご注意ください。

①代表者は会員ですか？

はい

いいえ

②代表者は今年度の会費納入はお済ですか？

はい

いいえ

◇ 2016 年度学会賞（「学術賞」「奨励賞」「実践賞」及び伊東勇夫基金に基づく「学会誌賞」）の推薦をお願いします。

●推薦期間：2016 年 1 月から 2016 年 6 月 30 日（木）までの 6 ヶ月間。

●推薦対象

学術賞：本学会に 5 年以上継続して所属している会員。2016 年 5 月末までの 3 年 5 ヶ月間に刊行された著書、論文またはそれに準ずるもの。上記条件を満たす会員を代表とする共同研究のグループが受賞者となる場合は、賞の名称を「共同研究学術賞」とする。

奨励賞：本学会に 3 年以上継続して所属している会員。2016 年 5 月末までの 3 年 5 ヶ月間に刊行された著書、論文またはそれに準ずるもの（対象論文等刊行時 40 歳未満）。

学会誌賞：本学会会員で、本学会誌『協同組合研究』に論文を執筆した 45 歳未満の会員

実践賞：3 年以内に刊行・発表された実践活動の記録がある者（団体）

●推薦方法：2 名以上の本会普通会員の連名による推薦を得る。選考対象の研究業績の現物、著者または著者代表者の業績一覧及び履歴書各 1 部を添えて推薦状を提出する。推薦する場合には、学会事務局（JC 総研）に連絡のうえ、所定の推薦書様式を入手して下さい。

◇ 部会報告等

【持続可能な地域社会の形成と協同組合研究（福島の今後を考える）部会】

2016 年 2 月 12 日（金）JC 総研

テーマ：「食と農の復興に向けて 5 年間の取組み」

報告者：小山会員、林会員

【国際交流】

<中国社会科学院との懇談>

2015 年 12 月 18 日（金）JC 総研

・表敬者：曹 斌氏、楊 岩氏（食品・農水産物流通研究所）

・列席者：石田会長、田中副会長、松岡副会長、学会事務局（小川、千葉）、成田会員、
倪鏡会員

◇ 会員メーリングリストへの登録のおさそい

当学会では、会員間の情報交換、学会からのお知らせ等のためのメーリングリストを開設しております。

メーリングリストへの登録をご希望の方は、kyodo-gakkai@jc-so-ken.or.jp へご連絡ください。

